

HOKUTOプロジェクト

令和8年8月16日～20日

UTVC（東京大学復興ボランティア会議）に所属する東大生が本校を訪れ、探究学習支援や進路支援を行う「HOKUTOプロジェクト」。今年度は「HOKUTOサマーチャレンジ2026」として、能登半島地震からの復興をテーマに、東大生とともに現地で学ぶプログラムが実施されました。

生徒たちは、原発事故関係者や大学教授、県副知事、地域医師など第一線で活躍する方々への取材を通して「災害」「復興」への理解を深め、和倉温泉でのフィールドワークにも取り組みました。最終日には、和倉温泉多田屋社長の多田健太郎様、七尾市役所企画政策課の皆様をお招きし、成果発表会を行いました。今回の成果を今後の学びにつなげていければと願っています。

